

2022年4月28日

INA VALLEY FOREST COLLEGE協議会

業界もエリアも越境した森の学び舎。 官民連携の実践型スクール「INA VALLEY FOREST COLLEGE」 第3期受講生募集のお知らせ

INA VALLEY FOREST COLLEGE協議会（代表：有賀真人・長野県伊那市）が伊那市と協働で運営している、森の価値を再発見・再編集する実践型スクール「INA VALLEY FOREST COLLEGE」(<https://forestcollege.net/>)。第3期の受講生を募集いたします。ローカルで生業を作りたい、森に関わる仕事をしたいという人を対象に、様々な業界で活躍している講師と、業界を越境した森のオープンイノベーションを目指します。今回は合宿とオンラインを組み合わせた形で開催。受講料は無料です。お申込みの締め切りは、5月23日（月）です。

森とみんなで生きていく。「INA VALLEY FOREST COLLEGE」とは？

INA VALLEY FOREST COLLEGEは、森と人とのこれからの関わり方を本気で考えるカレッジです。キーワードは、「森に関わる100の仕事をつくる」。2020年よりはじまった本講座は、新型コロナウイルスの影響もあり全講座オンライン開催となりましたが、2年間で700名以上の参加・申し込みをいただきました。

また、卒業後も交流が続いており、エリアも業界も越境した森林コミュニティが生まれています。

3年目となる2022年度は、合宿とオンライン講座を組み合わせた形で開催。「森で企てる」と「森で働く」の2コースから選択し、参加者のニーズをより具現化できるプログラムとなりました。

実際に森を歩き、五感で森を感じながら、業界を超えた人たちによるディスカッションやワークショップを通して、森の課題解決につながるソーシャルビジネスの創出を目指します。



伊那谷の森林に関わる
様々な資源

- 伊那谷の森林資源
- 伊那谷の山主
- 林業・森林業界の人材
- 森の利用側の人材
- 伊那谷の文化

地域内外の他業種を含む
人的資源

- 地域内外からの様々な業種の受講者
- 地域内外の他業界のトップランナー
- 大学生
- 行政関係者など



地域材利用
マインドを
持つ担い手
づくり



他地域との
森林を通じた
ネットワーク
形成



森林を使った
新サービスの
開発



地域材を
利用した
商品の開発

< お申込みについて >

- ・受付期間：4月27日（水）～5月23日（月）
- ・参加費：無料（※現地までの交通費・宿泊費は各自でご負担ください）
- ・定員：森で企てるコース 14人／森で働くコース 10人

※希望者は、INA VALLEY FOREST COLLEGE webサイトよりお申込み下さい。

・Web：<https://forestcollege.net/>

「INA VALLEY FOREST COLLEGE 2022 プログラム」

2022年度のテーマ「身体性を持って森林と出会う学び舎」

森で働くコース

伊那の森で働きたい人向けのコース。実際に木を伐るだけではなく、多角的な視点から森に価値を付ける方法や、森で働くための実践的なノウハウを学べる、他の林業研修にはない視点を持った森で働く学び舎。

6月17日（金） | オンライン

- ・オリエンテーション

7月8日（金）～7月10日（日） | 合宿

- ・森のフィールドワーク
- ・木こりを五感で体験する
島崎山林塾企業組合 北原淳史 氏、株式会社金井山素材 金井溪一郎 氏
- ・森で働く概論 伊那の森で働いて、どんな感じ？
- ・森を歩いて、森の価値づけについて学ぶ / NPO法人森の座 西村智幸 氏
- ・製材所の役割と意味 / 株式会社有賀製材所 有賀真人 氏
- ・地域材のものづくり / 株式会社やまとわ 奥田悠史 氏
- ・焚き火交流会



8月2日（火） | オンライン

- ・山に登って仕事をつくる / 株式会社山屋 秋本真宏 氏

9月17日（土）～9月19日（月） | 合宿

- ・木こりを五感で体験する / 島崎山林塾企業組合 北原淳史 氏
- ・地域林業のプランニング / 株式会社百森 田畑直 氏
- ・地域ツーリズムの可能性 / 黒川温泉観光旅館協同組合 北山元 氏
- ・バイオマスエネルギーと薪ストーブ / 株式会社DLD
- ・焚き火交流会 他



※上記以外のプログラムについては、現在講師を調整中です。また、2コース合同のプログラムもあります。

森で企てるコース

森を多角的に捉え、森に新たな価値を付ける思考を学ぶコース。森のフィールドワークや、講義、ディスカッションを通して企画を考え、森に関わる100の仕事づくりを目指す学び舎。

6月17日（金） | オンライン

- ・オリエンテーション

7月8日（金）～7月10日（日） | 合宿

- ・森のフィールドワーク
- ・森の企て方 / 株式会社飛騨の森でクマは踊る 松本剛 氏
- ・製材所の役割と意味 / 株式会社有賀製材所 有賀真人 氏
- ・地域材のものづくり / 株式会社やまとわ 奥田悠史 氏
- ・焚き火交流会 他



8月2日（火） | オンライン

- ・山に登って仕事をつくる / 株式会社山屋 秋本真宏 氏

9月17日（土）～9月19日（月）

- ・地域林業のプランニング / 株式会社百森 田畑直 氏
- ・森を伝える / ココホレジャパン株式会社 アサイアサミ 氏
- ・森とキャンプ / 株式会社Backpackers' Japan 石崎高人 氏
- ・地域ツーリズムの可能性 / 黒川温泉観光旅館協同組合 北山元 氏
- ・バイオマスエネルギーと薪ストーブ / 株式会社DLD
- ・焚き火交流会 他



※上記以外のプログラムについては、現在講師を調整中です。また、2コース合同のプログラムもあります。

50年後に、森と共に暮らす豊かな地域を目指して。

ソーシャルフォレストリー都市宣言をした、長野県伊那市という場所。

中央アルプスと南アルプスに挟まれ、雄大な自然が広がっている信州伊那谷。その中心に位置する伊那市は、市の約80%を森林が占めている森林都市です。伊那市は、この豊かな森林を活かして、多面的な価値を享受できる社会をつくっていかうと、平成28年に「50年の森林（もり）ビジョン」という目標を掲げ、「ソーシャルフォレストリー都市」を宣言しました。<https://www.rinya.maff.go.jp/j/riyou/kidukai/attach/pdf/mokuiku-17.pdf>

INA VALLEY FOREST COLLEGEは、森を軸とした地域づくりを進めている伊那市だからこそ生まれた新しい学びの場です。信州伊那谷から日本の森をもっと面白くしませんか？



伊那市ソーシャル・フォレストリー都市宣言

平成28年2月、伊那市は「山（森林）が富と雇用を支える50年後の伊那市」を基本理念とした「伊那市50年の森林（もり）ビジョン」を策定した。
ビジョン実現のため、伊那市は移民を主役とした自立的な経済の循環を構築し、社会が森林を育て、森林が社会を豊かにする「ソーシャル・フォレストリー都市」を宣言し、以下の取り組みを実践する。

- 市民生活と共生し、市民が活用できる森林（もり）づくりに努めます。
- 地域の持続可能な経済発展を担う林業・木材産業活動を推進します。
- 森林が多面的機能を発揮するための住民参加を推進します。
- 森林資源・人材資源を育て、活かし、利用する循環社会を創出します。

平成28年9月27日 伊那市長 白鳥孝

豊かな森づくりを目指して、動き出している伊那市の事業体



「株式会社金井山素材」
山主に寄り添う、複合林業。



「株式会社有賀製材所」
地域材に特化した製材と、自然に優しい家づくり。



「株式会社やまとわ」
森づくりから家具作りまで。森とつながる暮らし方のトータル提案。



「株式会社dld」
薪ストーブの販売＋地域材を使った“薪の宅配サービス”。



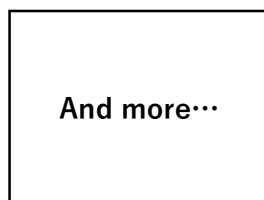
「NPO法人森の座」
森林整備から、木材の販売まで。森と人を繋ぐ、木こりのチーム。



「合同会社ラーチ&パイン」
地域材を手軽に使えるDIY材に。木材の販売だけでなく、地域材の普及活動を展開中。



「盛木材」
山づくりから、炭焼き、板の販売等まで。木に幅広い付加価値づけを。



この他にも、豊かな森づくりを目指し、様々な取り組みを行っている事業体が、伊那には沢山あります。

< お問い合わせ先 >

株式会社やまとわ（担当：奥田・榎本） 〒399-4501 長野県伊那市西箕輪6565-20

TEL：0265-78-2121（平日 9:00~17:00） FAX：0265-98-0459

mail：info@forestcollege.net web：<https://forestcollege.net/>